平成28年7月22日(金)

信州大学アドミッション講演会



22日(金)保護者懇談会の午後、岳陽アカデミー事業の一環として、夏休みを控え、進路に向けての有意義な休みとなるよう、信州大学アドミッションセンター教授の一之瀬博先生を講師にお呼びし、1,2年生及び保護者対象の「信州大学アドミッション講演会」をゼミ室1・2で行いました。当日は生徒・保護者42名が参加し、大学進学率の推移・大学卒業後の就職状況などの高校生を取り巻く環境と大学進学という選択肢、夢の実現に向けての第一歩となる「高校は将来を考える大切なとき」という大学進学に関する概論から始まり、大学で何を学ぶのか・・・文化を味わう、人間を知りたい、社会のしくみを理解する、自然の原理を探る、技術をつくる、暮らしをよくする、農をテーマに、健康を守る・・・信州大学の各学部でのカリキュラム・学びや研究する内容について学ぶ機会となりました。そして、最後に高校3年間の「合格ロードマップ」と学習スケジュールについて文理選択の決め手や部活動との両立、苦手科目の早期克服、学部学科の絞込みについて詳しく説明をいただきました。

